

鹿環協第 2649 号
平成 26 年 9 月 2 日

濃 度 計 量 証 明 書

種子島鉱業 株式会社

様

計 量 証 明 事 業 登 録 鹿 児 島 県 知 事 登 録 第 29 号 (濃 度)

事業者：一般財団法人 鹿児島県環境技術協会
鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地10
事業所：一般財団法人 鹿児島県環境技術協会
鹿児島県鹿児島市七ツ島一丁目1番地5

環境計量士 兒島 浩一



依頼者住所 鹿児島県熊毛郡中種子町増田
2710番地156

氏名 種子島鉱業 株式会社

採取場所 最終処分場付近

採取日時 平成 26 年 8 月 25 日 8 時 00 分

天 候 晴れ

採取区分 依頼者採取

平成 26 年 8 月 26 日に依頼がありました試料の計量結果を
次のとおり証明致します
(但し、依頼者住所、氏名、採取場所、採取日時、天候、採取区分、
試料名については依頼者の申し出により記載しました。)

(1637)

試料名：浸透水

鹿環協第 2649 号
全 1 ページ中の 1 ページ

計量の対象	単位	計量結果	計量方法
生物化学的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	JIS K0102 21 標準希釈法
化学的酸素要求量 (COD _{Cr})	mg/L	2.0	JIS K0102 17 酸性過マンガン酸カリウム法 (100℃)

備考 計量結果が〇〇未満表示の場合の〇〇は、定量下限値です。

以下余白



対象期間：平成 26 年 8 月 1 日 ~ 平成 26 年 8 月 30 日

埋め立て産業廃棄物の種類及び数量 [規十二条の七の二 七.イ、規十二条の七の五 六.4]

種類	数量(単位)
廃プラスチック類	10.320 (t /月)
金属くず	0.000 (t /月)
ゴムくず	0.000 (t /月)
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	2.760 (t /月)
がれき類	14.700 (t /月)

残余容量 (年度末時点) [規十二条の七の二 七.ハ、規十二条の七の五 六.4]

測定年月日	平成 26 年 8 月 29 日
測定結果	226, 958. 795m ³

展開検査の実施状況 [規十二条の七の二 七.ニ、規十二条の七の五 六.二]

実施回数	15 回
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

浸透水の BOD 又は COD 検査の実施状況と措置(月 1 回) [規十二条の七の二 七.ロ及びハ、規十二条の七の五 六.ロ及びハ]

採取場所	安定型処分場浸出水処理施設放流口
採取年月日	平成 26 年 8 月 25 日
検査結果が得られた日	平成 26 年 9 月 2 日
BOD ^{*1}	0.5mg/ℓ ^{以下} 未済 基準値 20mg/ℓ ^{以下}
COD ^{*1}	2.0mg/ℓ ^{以下} 基準値 40mg/ℓ ^{以下}
異状の有無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{*2}	

水質検査の実施状況と措置(年 1 回) [規十二条の七の二 七.ロ及びハ、規十二条の七の五 六.ロ及びハ]

採取場所	地下水		浸透水
	上	下	
採取年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	処分場内排水菅出口
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目	25 項目	25 項目	25 項目
検査結果	別紙記載の通り	別紙記載の通り	別紙記載の通り
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{*2}			

施設の点検 (定期的) [規十二条の七の二 七.ハ、規十二条の七の五 六.ロ]

点検年月日	擁壁		擁壁等		その他 ()
	擁壁	えん堤	擁壁等	えん堤	
点検年月日	平成 26 年 8 月 29 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容 ^{*2}					

*1 いずれかを記載すること。 *2 異状が認められた場合のみ記入すること。